

## 編集後記

### 1. 臨床神経学は早い!

2015年発行の55巻第1号からは完全電子化され、さらに第7号から早期公開が開始されます(この編集後記が掲載される第6号は、次の第7号より後から公開されるという逆転現象が起きているはずです)。現在、査読をしてくださる先生方のご協力により、査読の時間が随分と短くなっており、アクセプトまでの時間も短縮傾向にあります。加えて今回早期公開が開始される訳ですから、臨床神経学はいち早く掲載したい論文の投稿には持って来いです。

### 2. 臨床神経学は丁寧!

前編集長の中野先生が始められた方針だと伺っていますが、臨床神経学の査読はとても丁寧で教育的です。これほど教育的配慮が行き届いた査読は他の雑誌ではまず考えられないことです。査読者にとっては大きな負担ですが、臨床神経学の良き伝統として根付きつつあることを感じています。

### 3. 臨床神経学はとても幅広く読まれている!

55巻第1号に、「平成26年臨床神経学電子ジャーナル全文PDF閲覧回数年間トップ30」(集計期間平成25年11月1日～平成26年10月31日)が掲載されています。最も閲覧回数の多かったのは葛原茂樹先生が2008年に執筆された「ALS研究の最近の進歩: ALSとTDP-43」(臨床神経48:625-633, 2008)で、190,533件です。日本語雑誌である臨床神経学の貢献度は、インパクトファクターよりもむしろこのような数字によく表れていると思います。日本神経学会の会員数が8,000余りとするとその20倍以上の人がこの論文に目を通している訳で、神経内科の枠を大きく超えて、日本の医療界・科学界に多大な貢献をしていることは明らかです。

早い、丁寧、多く読まれる、の3拍子揃った臨床神経学に、いざ投稿を!

(西野一三)

## 〈編集委員〉

編集委員長 鈴木 則宏      編集副委員長 河村 満  
 編集委員 荒木 信夫   飯塚 高浩   池田 昭夫   亀井 聡  
          瀧山 嘉久   西野 一三   野村 恭一   星野 晴彦  
 編集委員(幹事兼任) 園生 雅弘   高尾 昌樹   森 秀生

「臨床神経学」	第55巻 第6号	平成27年6月1日発行	
編集者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		一般社団法人日本神経学会
発行者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		高橋 良輔
印刷所	〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入		中西印刷株式会社

発行所 〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル  
 日本神経学会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス: <http://www.neurology-jp.org/>